

山都町立潤徳小学校版「CAN-DO リスト」形式による学習到達目標

小学校卒業時の学習到達目標					
	聞くこと	読むこと	話すこと[やり取り]	話すこと[発表]	書くこと
ア	ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。	活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができる。	基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができる。	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	大文字、小文字を活字体で書くことができる。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。
イ	ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。	音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる。また、音の読み方に慣れ親しむことができる。	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。	自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができる。
ウ	ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。	日常生活や身近で簡単な事柄について書かれた文章を読むことができる。	自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	自分のことや身近で簡単な事柄について例文を参考にしながら自分の考えや気持ちなど簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができる。

各学年の学習到達目標					
学年	聞くこと	読むこと	話すこと[やり取り]	話すこと[発表]	書くこと
第5学年	ア ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真などの情報を手掛かりにするなどして、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。	ア 活字体で書かれた文字を識別し、名前の綴りや身の回りの物に記されている大文字や小文字を見て、その名称を発音することができる。	ア 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたり断ったりすることができる。	ア 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、写真やイラストを見せながら話すことができる。	ア 大文字、小文字を活字体で4線上に正確に書くことができる。また、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を、語順を意識しながら、語と語の区切りに気を付けて書き写すことができる。
	イ ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真などの情報を手掛かりにするなどして、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。	イ 掲示、パンフレット、絵本などの言語外情報を伴って示された語句や表現を推測して読み、その意味が分かる。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。	イ 自分のことについて伝えようとする内容を選択したり順番を決めたりするなど整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を語と語の区切りに気をつけて書き写すことができる。
	ウ ゆっくりはっきりと話されれば、イラストや写真などの情報を手掛かりにするなどして、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。	ウ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について書かれた語句や表現を推測して読み、その意味が分かる。	ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を選択したり順番を決めたりするなど整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	ウ 身近で簡単な事柄について自分の考えや気持ちなどを簡単な語句や基本的な表現を語と語の区切りに気をつけて書き写すことができる。
第6学年	ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができる。	ア 活字体で書かれた文字を識別し、自分のことや身近の回りの物に記されている文字を見てその語句を発音することができる。	ア 基本的な表現を用いて質問や、自分の考えなどを伝え合うことができる。	ア 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	ア 大文字、小文字を活字体で4線上に正確に書くことができる。また、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を、語順を意識しながら、語と語の区切りに気を付けて書き写すことができる。
	イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。	イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を推測して読み、その意味が分かる。	イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができる。	イ 自分のことについて、伝えようとする内容を選択したり順番を決めたりするなど整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて語順を意識しながら書くことができる。
	ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。	ウ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について書かれた文章を読み、その意味が分かる。	ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができる。	ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を選択したり順番を決めたりするなど整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	ウ 自分のことや身近な事柄について例文を参考に簡単な文章を書くことができる。